



平成24年4月20日

各位

会社名 株式会社協和日成  
 代表者の役職名 代表取締役社長  
 北村 眞 隆  
 問い合わせ先 取締役財務企画本部長  
 佐々木 秀一  
 (JASDAQ・コード番号1981)  
 TEL 03-3464-0121

業績予想及び配当予想（記念配当）の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成23年5月18日に公表した平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	32,500	680	730	380	32円99銭
今回発表予想（B）	32,881	957	1,024	482	41円89銭
増減額（B－A）	381	277	294	102	
増減率（%）	1.2	40.7	40.3	26.8	
（ご参考）前期実績 （平成23年3月期）	31,332	686	855	459	39円87銭

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	29,800	660	710	370	32円12銭
今回発表予想（B）	30,300	931	1,000	490	42円59銭
増減額（B－A）	500	271	290	120	
増減率（%）	1.7	41.1	40.8	32.4	
（ご参考）前期実績 （平成23年3月期）	28,776	638	759	400	34円73銭

## 修正の理由

### (1) 連結業績

通期の連結業績予想数値と実績値との差異につきましては、主に個別業績の差異によるものであります。

### (2) 個別業績

当期の業績につきましては、建築土木工事業における管路埋設工事やリノベーション工事（雑排水管ライニング工事を含めた改修工事）は、東日本大震災の影響による設備投資の凍結や計画の延期により低調に推移いたしました。ガス工事業は戸建住宅を中心に受注が順調であったことに加え、ガス事業者からの設備投資計画に伴う工事の受注も堅調に推移いたしました。この結果、売上高につきましては、平成23年5月18日に公表した予想数値（以下、「前回予想」）の売上高29,800百万円に対して500百万円増加し、30,300百万円となる見込みであります。利益面につきましては、売上高の増加に伴う利益増に加え、比較的利益率の高い工事の受注が好調であったほか、実行予算管理を徹底したことにより、営業利益は前回予想660百万円に対して271百万円増加し、931百万円、経常利益は前回予想710百万円に対して290百万円増加し、1,000百万円、当期純利益は前回予想370百万円に対して120百万円増加し、490百万円になる見込みであります。

## 2. 配当予想の修正（記念配当）について

### 修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	中間配当金	期末配当金	年間配当金
前回予想 (平成23年5月18日)	—	普通配当 7円50銭	普通配当 7円50銭
今回修正予想	—	普通配当 7円50銭 記念配当 1円50銭 (計9円00銭)	普通配当 7円50銭 記念配当 1円50銭 (計9円00銭)
前期実績 (平成23年3月期)	—	普通配当 7円50銭	普通配当 7円50銭

### 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する適正な利益還元を経営の最重要政策の一つとして認識しており、長期的な経営基盤の強化に留意しつつ、経済状況や今後の事業展開を含めた経営環境を総合的に勘案のうえ、安定的かつ継続的に配当を実施していくことを基本方針としております。

当社は、平成24年4月1日をもちまして、合併10周年を迎えることができました。この間、事業運営については比較的堅調に推移しており、これもひとえに、株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援、ご指導の賜物と心から感謝しております。

つきましては、合併10周年を記念いたしまして、1株につき普通配当7円50銭に加え、記念配当として1株につき1円50銭の合計9円とさせていただきますと存じます。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。